

# 三郷出張所だより

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページ  
(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>)に掲載しています。

国土交通省関東地方整備局  
江戸川河川事務所  
三郷出張所 発行  
電話 048(952)7015  
2016年7月【第32号】

## 江戸川の渇水対応について

利根川水系では、利根川上流部に位置するダム群の貯水率が低下していることから、6月16日(木)9時より、10%の取水制限を実施しています。(H28.7.15現在)

なぜ利根川上流にあるダム群の貯水率がこの時期としては低くなってしまったのかと言いますと、今年は、利根川水系において累加積雪量が平年の5割程度(藤原ダム地点)と記録的に少なく、雪解けが平年に比べ約1ヶ月早く終わったことに加え、5月の降水量が例年の48%程度(総雨量56mm)と少なかったことから、下流の取水量確保のためのダムからの補給に伴い、ダム貯水量が低下したものです。

右の模式図でも示すとおり、江戸川は埼玉県、千葉県及び東京都の水道水源を担っており、多くの取水施設(浄水場)が整備されています。

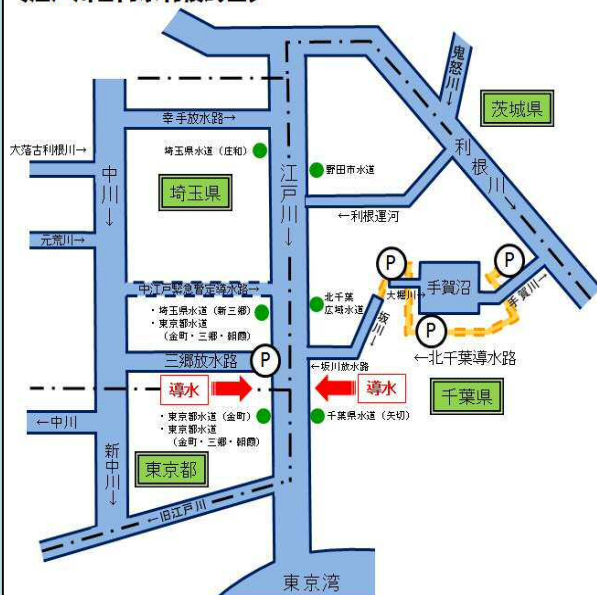
10%の取水制限を実施していただいているところですが、引き続き上流ダム群や下流施設により、都市用水や農業用水の必要量、さらに流水の正常な機能を維持するための流量の確保に努めています。

江戸川では、江戸川水閘門の操作と相まって、三郷放水路を用いて中川から、また北千葉導水路を用いて利根川から、江戸川に導水しています。

これまでに、三郷放水路を活用した江戸川への供給水量としては、H28年7月15日現在で、合計約560万トンの水を補給(導水)しています。

これからも恵みの雨が降ってくるかは定かではありません。皆さまひとりひとりが節水の意識を持って、水の無駄遣いをしないよう心掛けてください。

(江戸川管内水利模式図)



## H28年度災害対策用機器操作講習会が開催されました。

7月1日の金曜日、毎年出水期に備え実施している「災害対策用機器操作講習会」が、三郷排水機場(三郷出張所)にて行われました。

当日は、江戸川河川事務所をはじめとする周辺3事務所(千葉国道、首都国道、北首都国道)の職員、関係自治体の職員並びに各事務所で災害協定を締結している協力会社の担当者、総勢76名の方が参加されました。

昨年起こった鬼怒川での堤防決壊を見据え、蒸し暑い気温の中、いつも以上に真剣な眼差しで、機器操作の講習(訓練)に皆さん取り組んでおられました。



※ポンプの操作訓練状況



※照明車の操作訓練状況



## 埼葛退職校長会の方々が来所されました。

6月23日の木曜日、「埼葛退職校長会」の方々48名が、三郷排水機場の視察に来られました。「埼葛退職校長会」は、埼玉県南東部(久喜市、蓮田市、春日部市、越谷市、吉川市、八潮市及び三郷市など)で、小・中学校の学校長を歴任された方々により構成されており、今年度の「市町研修」の一環としまして、三郷排水機場(三郷放水路)の視察に来られました。当日はあいにくの雨模様でしたが、三郷排水機場(三郷放水路)の概要を簡単にご説明させていただいた後、いくつかの班に分かれて、施設内の操作室、ポンプ室の見学並びに外部に設置されている除塵機などを見ていただき、機材の大きさや重要性などを認識していただきました。短い時間ではありましたが、校長会の方々にはたいへん好評でした。



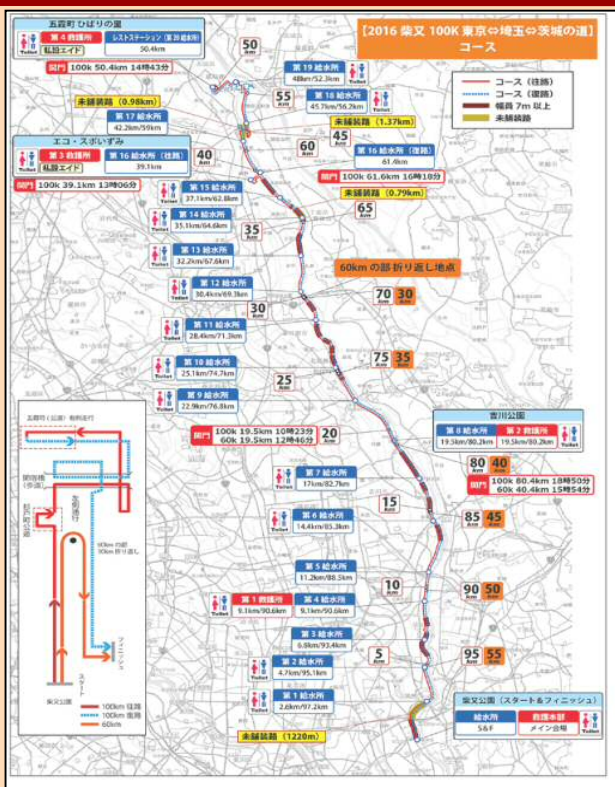
※屋外の除塵機施設にて



※屋内の50m<sup>3</sup>/sポンプにて

## 『柴又100K』が開催されました。

6月5日の日曜日、江戸川右岸の堤防天端を走り抜けるウルトラマラソン「柴又100K」が開催されました。今年で4回目となる今大会は、葛飾区の柴又公園をスタートし、利根川から江戸川が分派する茨城県五霞町を折り返しとする「100キロの部」と、その途中、埼玉県春日部市で折り返す「60キロの部」の2種類のレースが行われました。当日は朝から雨の降る天候でしたが、その後は何とか天気も回復し、無事レースを終えることが出来ました。今大会における参加者数は、100キロの部で約1,800名(そのうち完走率は70%)、60キロの部で約900名(そのうち完走率は90%)と、多くのランナーの方が、初夏の江戸川の風情を満喫されたようです。



※流山橋に向かって走るランナーの方々



※TX上流の第4給水所でちょっと一休み

## ☆あ と が き☆

今年は台風の上陸が無いにもかかわらず、梅雨前線の影響で、九州や西日本では、平年以上に雨が降り続けている状況となっています。関東とは言え、海に近い南部の方は前線の影響もあってまとまった雨が降ってくれていますが、山沿いのダムのある地域では、あまり雨の恩恵を受けられていない状況となっています。今しばらく、夏の晴れ間を憂いつつ、雨頼みの日々が続く予感です。



江戸川河川事務所  
携帯版ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/m/index.htm>

